ばんペイくん
コミンちゃん

高田みかん

毎月、まちの話題やまち協の行事などをご紹介します。

2026年６月号

制作：企画広報部会

小学高学年の団体戦には、村田采晄、森川朝博、安方桂史郎、梅村慶太、近藤真都　の５人の選手が出場。監督は白木佑征さん。
この宮本武蔵大会は、団体戦５部門、合計424チーム・2544名、個人戦12部門で2661名、合計５千２百名を超える大きな大会です。

高田少年剣道クラブ 全国の頂点に！

第27回 剣聖宮本武蔵全国小・中学生剣道大会

小学高学年「団体の部」で　優勝 ☆

4月25日・26日の両日、熊本市総合体育館にて開催された同大会において、高田少年剣道クラブが快挙を遂げました。
小学高学年の部には、全国の129チームが参加。高田は激戦を勝ち上がり、決勝では睦剣士会（神奈川県）を破り優勝しました。

幼い時からずっと一緒に剣道に打ち込んできた６年生（９人）がようやく掴み取った“日本一”です。
その中の５人で立った頂点は、決して一人では辿り着けない場所。最後まで信じ、支え合い、戦い抜いた姿は本当に見事でした。

個人戦でも　２年 平田賢太郎　３位　　４年 安方槙歩　優秀賞

一人の勝利を、仲間が繋ぎ、また次へ。それぞれが力を発揮し、チームの誇りを胸に、堂々の結果。
ここまで積み重ねてきた努力、支えてくださった全ての方々への感謝を胸に、これからも一歩一歩、成長を続けていきます。
高田校区の皆様には、今後とも変わらずのご支援とご協力をお願いし、喜びの報告といたします。

日本一、本当におめでとう。

最後に、高田少年剣道クラブは随時、新人部員を募集しています。

（高田少年剣道クラブ保護者一同）

なかよし集会・歓迎遠足

高田小学校　５月８日

この日は楽しい行事が二つ。まずは体育館で“なかよし集会”です。運営委員長の新入生歓迎の言葉と、新入生紹介のあと、「○×ゲーム」や「猛獣狩り」などのレクリエーションを行い、全学年で交流しました。
その後、球磨川河川敷公園までの“歓迎遠足”。一緒に遊び、お弁当を食べて楽しい時間を過ごしました。

☆☆☆☆☆『 五星 』五中体育大会テーマ

赤団スローガン	「烈 火 猛 炎 （れっかもうえん）」
青団スローガン	「青 龍 制 覇 （せいりゅうせいは）」

５月23日㈯ 朝８時。快晴。
吹奏楽部の演奏により２団に分かれた選手が入場してきました。
青団から優勝旗の返還があった後、髙森校長が「一人ひとりが主役になれるようがんばって」と挨拶。
小庵生徒会長は「全員で大会をつくりあげていこう」と選手たちを鼓舞しました。
水島ＰＴＡ会長は「練習の成果を発揮し、中学時代のよき想い出にしてほしい」と挨拶。
“リレー種目でバトンを渡す選手がいない”　“ダンスＢＧＭの中断”などのハプニングもあって、楽しい大会となりました。
優勝は１点の僅差で今年も
青団　　でした。

編　集　後　記

山鹿市　三一、六度　全国一位！

五月中旬、そんなニュースが飛び込み、その後も七月並みの暑さが続きました。さっそく扇風機の出番となりましたが、もうエアコンに頼らざるを得ない時期が近いな、と覚悟しました。

というのも、冷房が“大の苦手”なのです。

みなさん。エアコンを適切に使用し、熱中症に気をつけましょう。（と）

お花いっぱいに

西１町の小松さん

耕作放棄地をきれいな“花畑”に変身させたのは、西１町内の小松公子さん。
雑草が道路まではみ出し、不法投棄の場となっているのを見かねて一念発起。

一昨年の秋から除草と開墾を始め、現在、種から育てたコスモスやマリーゴールドなどの花々が咲いています。
取材のこの日は、千丁町の男性が自転車で訪れ、花園の中を巡っていました。

「校区のみなさんにもぜひ来てほしい」と小松さん。約30種類の花が植えられています。